



第 3 回 科学巡回指導訪問・教員対象研修会 山元町立山下第一小学校

令和7年6月6日

デモンストレーション

- 液体窒素で極低温の世界へ
- 空気砲 発射！
- 空高く舞い上がり 熱気球
- 飛べ！ペットボトルロケット

教員対象研修会

- 講義「小学校の理科指導」
- 理科教育相談
- 薬品の取扱と管理

理科教室

- エアカー教室 1～2年1組
- 実験教室(電気) 3年1組
- ものづくり教室(紙飛行機) 4年1組
- プログラミング教室 5年1組
- STEAM教室(MESH) 6年1組

感想

私は、3時間目の「理科の教室」で代表となり火を空気砲で消しましたが、そんなに力強く押さなくても火は消えました。あのダンボールに穴を開けたものは、夏に暑くなったときにうちより風がくるのでは？と思いました。理科は、役に立つと感じました。熱気球は、でっかくてビックリしました。中の空気がものすごく熱かったです。同じ外でやったペットボトルロケットも、100回くらい押したらどこまで飛んでいくんだろう？と思いを巡らせました。4時間目のプログラミングは、お店のレジとか、自動ドアとかもこういう仕組みでできているんだと知ることができました。7つか8つぐらい入っているセンサーのセットが7万円もすると言われて、慎重に使いました。楽しい「理科の教室」でした。

私が理科の教室で心に残ったことは2つあります。1つめは、4時間目の人差し指の先に風車をのせて走って回すことが楽しかったです。2つめは、輪ゴムで飛ばす紙飛行機作りです。1秒飛ばすことができたので、すごく楽しかったです。

わたしの心にのこったことは、気きゅうが空にとんだことです。感そうは、「どうやって気きゅうがとんだかわからなくてふしぎだな」です。あと、ペットボトルで作ったロケットです。感そうは、「どうやって遠くまでとぶのか気になった」でした。

